

## 資料② 合同交流会アンケートまとめ

回答数：49名（保護者46名、その他3名）

保護者内訳：未就学4、市立小学校 28、市立中学校 2、支援学校 11、不明 1  
尚、保護者の内5名は箕面市外在住者（豊中、茨木、吹田）

1. 保護者への質問1「現在利用中の放課後デイ、放課後教室の有無」について  
ある 19                      ない 27
  
2. 保護者への質問1で「ある」と回答した人の利用施設は、24日の発表事業者全てに数名ずつ分散していた他、以下の事業所の名前が挙げられた。  
光明の郷、あすなる（豊中市の日中一時支援）、チットチャット（大阪市内、スポーツ特化）、あ  
んじゅ、ちゅーりっぷはうす、ボーイズ&ガールズ
  
3. 保護者への質問2「現在利用している理由」について、回答の概要を以下紹介。
  - 放課後、長期休暇時の支援のため（勤務日に利用）
  - 以前、（当該事業者の）プログラムに参加してよかったから。
  - 体を動かすことをさせたかったから。
  - 発達障害児向け体操教室を探していたから。
  - まず勉強をしてから、という点と、療育的なものがあるから。楽しく通っている。
  - 自宅に近い。自宅から近い。
  - 地域交流をしたいという考えに共感したため
  - 子どもの居場所確保
  - 年の違う子どもとの関わり
  - クッキング等あり、子どもが気に入っているから
  - 看護師さんがいる。
  - 細やかなプログラム。訓練要素も含めたプログラムを実施。
  - スタッフがよい。スタッフの関わりがよい。
  - 低価
  - 休みの日は午前から利用できる。
  - 支援学校に近く、いずれ自力で行けるようになればとの期待。
  - 医療ケア対応してくれる。医療的ケア OK だから。
  - 送迎がある。
  - 友達の紹介。
  - 活動予定がよくわかる。
  - 車いす移動スペースが広い。
  - 保育内容が子どもに合っている。子どもが気に入っている。
  - 印象がよかったから。

4. 保護者への質問3「交流会に参加して、利用してみたいと思った事業所は？」については、保護者回答 46 名中、25 名が事業所名を挙げた。複数名を同時記載も少なからず見受けられた。

5. 保護者への質問3「利用してみたいと思った理由」について、回答の概要を以下紹介。  
(類似の回答はまとめている)

- 募集の年齢帯、本人に合っていそう。自分の子どもに合っていそう。
- 代休などに対応してくれる、午前からやっている。利用時間。土曜日利用できるので。
- 卒業後も遊びに行ける。卒業して終わりはとても寂しいので。
- 18 歳以降の相談事業など、学齢期以降のことを考えて。将来的につながっていきそうな活動なので。
- 自宅から近い。近所なので。
- 〈スタッフの〉若さと勢いがよかった。スタッフの印象がよい。
- 笑顔を大切に、という言葉が胸に響いた。
- 〈複数の事業所をあげて〉どこも好印象だったが、〈ひとつについて〉誠実で正直なところが特に好印象だった。
- きれいな環境。空間が居心地良さそう。部屋の様子など。
- 活動内容。いろいろな体験ができるプログラムがあるので。楽しそう。イベント内容。
- 外での活動が多いようなので。外出が多そう。
- 自力で通うこともできそうなので。自力で行き来する練習ができること。
- 地域の方との交流が持てそう。
- 料金が安い。経済的な理由
- 肢体の子のことをよく理解してもらえそう、親の苦悩もきいてもらえそう。
- 肢体不自由児の対応がよさそうだから。またそう聞いてもいる。
- 医療的ケア OK のため
- 経験があることの安心感。支援体制がしっかりしてそう。配慮が行き届いていそう。
- 宿題などをやる習慣をつけやすそう。
- 豊中市への送迎があるので。
- 知り合いが通っているの。
- 療育的な部分(課題取り組みの時間があるので)。

一方で以下のように、利用を考えていない理由を書いた回答もある。

- まだ子どもの年齢が低いので今は利用を考えていない。
- 〈現在利用中の事業所を〉子どもが気に入っているの、他のところはまだ考えていない。

6. 全員に尋ねた意見・感想の概要は以下の通り。

〈保護者より〉

- いろいろな事業所の説明があり、それぞれの特色がわかりよかった。他多数
- DVD,写真でどんな人が集まっているか、活動の様子のイメージがわくので、見学に行くところが絞れる。

- 保護者のニーズに合った放課後デイを作ってほしい。質問にあったように OT,PT,ST,特別支援教育の有資格者が常駐、若しくはそういう人がプログラムを組んで巡回してくれるような放課後デイがほしい。学童にもそういう専門家が巡回できるようにしてほしい。
- 初めて放課後デイについての話を聞き、たくさんの事業所があるとわかってよかった。
- 一度にまとめてきけてよかった。また開いてほしい。効率がよくありがたかった。
- 自分の目で見て、見学したいと思った。一度、周囲と相談して検討したい。
- 将来、自分自身の就業を考えるととても興味がある。先のことを考えるとこういう機会が大変ありがたい。
- 事業所の説明の際、どんな子どもに向いているということももう少しつっこんで言及してほしかった。
- 事業所の説明と行政の取り組みと両方聴けてよかった。
- 事業所の規模(職員数、受け入れ人数)を共通の説明事項に加えてほしかった。発表の仕方がバラバラで、少しわかりにくいところもあった。
- 直接、人を(考え方も)見ることができるのでよかった。
- 子育て支援課の説明が少々不親切に感じた。
- 今は学童に通わせているが、様子がわかりにくい、支援はしてもらえてないような感じがする。  
〈デイは〉訓練的なものをしてもらえるのがよいと思った。
- うちは通い始めているが、これから考える人にとっては、とても参考になったのでは。
- 事業者さん同士も互いのサービス内容の違いがよくわかると思うので、切磋琢磨してほしい。
- それぞれの特徴や雰囲気がよくわかり、とても勉強になった。何より、たくさんの方々が障害を持った子供たちに関わる仕事をして下さっていることを知り、心強く思った。
- まだ子どもが小さく実感や必要性がわからないので、今後参考にさせてもらおう。
- 放課後にいろんな経験が出来そうで安心した。

#### 〈事業者より〉

- 保護者から相談の際、ニーズ(祝日利用希望など)に合わせて、他事業所の紹介をさせてもらうこともある。いろいろな事業所の話や、関係団体の生の話を聞いて参考・勉強になった、貴重な機会に感謝。
- 〈行政による支給量〉ガイドライン作成時に利用者の声が反映されていくような仕組みがあればと思う。